

英国旅行会社が 【2014年に観光すべき国10選】特集で フィリピンを選出！



英国で発行されている旅行ガイドブック「ラフ・ガイド」の特集「2014年に観光すべき国10選」で、フィリピンが10カ国の一つに選ばれました。



特集記事の紹介では、「比には火山やのどかな小島、有名な棚田など、見どころが数多くある」と評価。台風ヨランダ（30号）で被災した比にとって観光収益は復興の大きな一助にもなるとしています。



観光名所として、ビサヤ地方ア克兰州のボラカイ島やパラワン州のエルニド町、ルソン地方アルバイ州のマヨン火山といった自然名所を挙げたほか、ビサヤ地方ア克兰州パナイ島のアティアティハン祭り、比のかき氷、ハロハロなどといった文化や料理も紹介。

また、ミンダナオ地方の和平問題など、比が与える暴力的な印象が、旅行者に敬遠されていると指摘する一方で、実は比較的安全な国であるとも紹介。ロンドン～マニラ間の直行便が就航したことで、今後、旅行者の増加につながるだろうと予測しています。

特集掲載を受けて、コロマ大統領府報道班長は「大変喜ばしい」と歓迎のメッセージを述べました。